

## 高田小学校の生活のきまり

南九州市立高田小学校

※ 夏休みや冬休み前にも、過ごし方についてのプリントをお配りします。

### 1 登下校について

- (1) 余裕をもって、午前7時30分～午前8時頃までに登校しましょう。  
8時15分から始業です。
- (2) 交通のきまりを守り、赤色の帽子をかぶって通学路を登下校しましょう。  
1年生は、黄色の帽子をかぶります。
- (3) 授業後は下校が原則です。帰りの会後に用事のない人は、さっさと下校しましょう。  
用事のある人は担任へそのことを伝え、許可を得ます。  
※ 原則として下校時刻を守らせて、早めに帰宅させたいと考えています。
- (4) 歩いて登下校することを原則としますが、事情（けがや病気・遠距離等）がある場合は、担任へ連絡してください。
- (5) 標準服で、登下校しましょう。
- (6) 友達や先生方、地域の方々へ、進んで元気よくあいさつをしましょう。

### 2 服装について

- (1) 標準服を原則とします。

① 男子 紺色の標準服と半ズボン	左胸に名札を縫い付ける
白色のポロシャツまたはカッターシャツ	
② 女子 紺色の標準服と車ひだスカート	左胸に名札を縫い付ける
白色のポロシャツまたはブラウス	
- (2) 寒さの厳しい時期(11～3月頃)の服装について  
※ 詳細は、10月下旬にお知らせします。

① 登下校時に、手袋やマフラー、ネックウォーマー、長ズボンやジャンバーを着用してもよいですが、室内では、手袋やマフラー、ネックウォーマー等を着用しません。 長ズボンは、室内で着用してもよいです。	
② 標準服の下に着用する服は、華美でないチョッキやセーターは可とします。ただし、上着のえり元やそで口からはみ出ないようにしてください。(フード付きは不可)	
③ 厳寒時の体育や休み時間等は、体育服の上にトレーナーを着用してもよいです。	
- (3) 靴下は、清潔で、華美でないものをはきましょう。(足首を守る、けが防止等の観点から、くるぶしが隠れる長さのものが望ましい)  
儀式的行事（入学式や卒業式など）の時は、白色でひざ下の靴下をはきましょう。
- (4) 外履きは運動に適したものとし、華美でない靴をはきましょう。
- (5) 登校したら体育服に着替え、体力つくりをしましょう。（体調に応じて）

### 3 持ち物について

- (1) 自分の持ち物には、しっかりと記名しましょう。
- (2) 学校に不要なもの（おもちゃ・使わないお金等）は、持ってきません。  
ただし、学習に必要なものや、担任の指示がある場合は可とします。
- (3) シャープペンシルは使用しません、ただし、担任の指示がある場合は可とします。  
※ 使用させない理由として 筆圧 姿勢に影響 高価 おしゃれ 手遊び 等により
- (4) 筆箱の中には、鉛筆4～5本、消しゴム、定規、赤青鉛筆（赤青ペン）、蛍光ペン1本等、学年に応じて使用するものを準備しましょう。学習の妨げになるようなものは持ってきません。
- (5) ランドセルに、お守りやキーホルダー等を付ける場合は、必要最低限のものにしましょう。

### 4 その他の

#### (1) 学校内での生活について

- ① 早めに行動しましょう。
- ② そうじや係活動などは、時間いっぱい行いましょう。
- ③ 忘れ物をしても、家に取りに帰りません。
- ④ 特別教室などへは、勝手に入りません。
- ⑤ 保健室へは、担任の先生へ伝えてから行きます。ただし、急な場合はのぞきます。
- ⑥ 廊下やワークスペース、階段や多目的ホールなどでは、走ったりあはれたりしません。
- ⑦ 教室移動の際は、静かに並んで行きましょう。
- ⑧ 道具や遊具などは、大切に使い、きちんと後片付けをしましょう。
- ⑨ 言葉づかいに気を付け、落ち着いた生活を送りましょう。
- ⑩ 下校後に教室へ入る場合（忘れ物など）は、先生の許可を得てから入りましょう。

#### (2) 学校外での生活について

- ① 遊びに行くときは、行き先や遊び相手、帰宅時刻などを、家人へ知らせましょう。
- ② 休日等に学校の施設を使用したい場合は、事前に学校に連絡し、許可を得ましょう。
- ③ 危険な場所へ行ったり、危ない遊びをしたりしないようにしましょう。  
※ 安全上、「エアガン」や「レーザーポインター」は禁止します。
- ④ 公道で自転車に乗れるのは、4年生以上（交通教室終了後）とし、ヘルメットを着用することとします。また、校庭への自転車の乗り入れはしません。
- ⑤ 校区外へは、保護者同伴でお願いします。ただし4年生以上は、保護者の許可がある場合のみ、川辺小校区の図書館や病院へ行くことができます。
- ⑥ 飲食店へは、保護者と一緒に出入りしましょう。
- ⑦ 帰宅時刻について

冬季（10～3月） 17時には帰宅します。（チャイムが鳴ります）  
夏季（4～9月） 18時には帰宅します。

#### (3) 少年団について

6時間授業で下校時刻が遅くなる場合は、少年団が始まるまで教室で静かに自習などを過ごすことができます。担任へ連絡してください。ただし、下校が早い場合〔4時間や5時間授業、B校時（下校時刻は15時15分過ぎ）〕は、原則として下校します。

# 生徒指導上の補足(過去事例)

- ① 地域の方や子どもたちが、 放課後や休日に学校を利用する場合、 校長・教頭の許可を得ること。

小学生でも、 勝手に入って遊ぶことは認めていない。事前の許可が必要である。

危険な遊びも許可できない。(軟式野球などは不許可)

お菓子袋の投げ捨てあり

- ② 自転車での校庭乗り入れは、 不可である。体育館奥へも不可である。

駐車場の図書室前花壇下付近に、 整列して止めること。 ヘルメット着用

(以前、 スタンド無しの自転車を、 駐車場に横倒しのまま置いている児童がいた。

整備不良であり、 家庭への連絡や指導等が必要である。 )

- ③ 勝手な行動をされたことあり

冬休みにサッカーゴールを勝手に移動し、 抜いたクイがそのまま置かれていることがあった。

春休みにシートや机等を勝手に撤去し、 活動をしている団体があった。

校庭で軟式野球をして遊んでいる中学生がいた。

- ④ 一輪車や竹馬、 ボール等の後片付けを習慣化させたい。

- ⑤ 体育館裏や駐車場付近は、 遊び場所ではない。 広い校庭で、 のびのびと遊ばせること。

- ⑥ ハチや害虫（イラガ等）に気をつけたい。

体育倉庫裏の木々にハチ発生（クマバチやミツバチ） 児童が刺されて病院への事例あり

ジャンボタニシには触らないこと

- ⑦ 校庭での遊び方については、 令和2年1月末に共通理解した。 朝 休み時間

- ⑧ 1年生側のトイレは、 17時以降に施錠して、 外部からは使用禁止とする。

休日も施錠する。4～5年前より実施